

様式4 余呉デイサービスセンター施設指定管理者提案書（事業計画書）

1. 施設の管理運営についての基本方針等

（1）基本方針

余呉デイサービスセンター施設の管理運営についての基本方針を提示してください。

「介護が必要になっても住み慣れた余呉の景色の中で豊かに暮らしたい」という住民の想いを大切にし、出来る限りその人のもっておられる力を引き出し、その人らしくいきいきと暮らして頂けるよう支援する。また、併設施設や関連施設、関係機関等と連携を図り、その人の暮らしを総合的に支える役割を担う。

（2）業務計画・達成目標

指定期間における年度ごとの業務計画・達成目標について提示してください。

年度	業務計画・達成目標
平成25年度	<ul style="list-style-type: none">・機能訓練の充実と在宅生活の継続の援助 　　在宅生活における課題の把握と整理 　　　→生活リハビリの充実による身体機能の向上・新たな施設利用ニーズの掘り起こしと利用者満足度の追求・施設利用者数の目標（平均利用者数25.2人／日）
平成26年度	<ul style="list-style-type: none">・機能訓練の充実と在宅生活の継続の援助 　　在宅生活における課題の把握と整理 　　　→歯科医と連携した口腔ケアの充実による口腔機能の向上・新たな施設利用ニーズの掘り起こしと利用者満足度の追求・施設利用者数の目標（平均利用者数24.9人／日）
平成27年度	<ul style="list-style-type: none">・機能訓練の充実と在宅生活の継続の援助 　　在宅生活における課題の把握と整理 　　　→趣味活動やアクティビティを通した身体・精神機能の向上・地域包括ケアシステムを考慮した施設利用者の拡大検討・施設利用者数の目標（平均利用者数24.6人／日）
平成28年度	<ul style="list-style-type: none">・レスパイトケアの充実（延長利用、お泊り機能の付加）・地域包括ケアシステムを考慮した施設利用者の拡大（利用者数200人／年）・施設利用者数の目標（平均利用者数24.3人／日）
平成29年度	<ul style="list-style-type: none">・レスパイトケアの充実（延長利用、お泊り機能の付加）・地域包括ケアシステムを考慮した施設利用者の拡大（利用者数500人／年）・施設利用者数の目標（平均利用者数24.0人／日）

2. 施設の管理についての業務

（1）施設管理業務（維持管理業務、防災・危機管理等）についての基本的な考え方、重視するポイントを提示してください。

維持管理業務については日常的な管理と定期的な管理に分け管理を行う。日常的な管理は日々の管理日誌にチェック項目を示し記録を実施していく。特に美化対策は毎日の清掃および消毒をしっかりと行うことにより常に清潔を保つ。定期的な管理は余呉支所の計画に沿

って実施の協力を図っていく。

防災・危機管理については災害時や緊急時に備え防火管理者等の設置を行ない、消防計画や減災マニュアル等において必要な災害対策事項を定め、火災・震災・緊急時等の対応や被害の軽減、予防を図る。

(2) それぞれの維持管理業務の具体的な内容・方法・頻度等について、年間作業計画を作成してください（A4版・任意様式）。

(3) 防災・危機管理体制、緊急事態・非常事態（災害・事故等）における対応体制について、具体的に提示してください。

防災・危機管理体制として、防火管理者の設置と消防計画の作成を行う。消防計画では、予防管理組織を編成し火元責任者や火気使用器具および消防用設備等の日常点検を行う自主点検検査員を設置する。また、自衛消防組織を編成し任務毎の役割分担の明確化を図ると共に、避難経路図の作成と周知を行い、定期的な避難訓練を実施する。緊急・非常事態に備え、職員緊急連絡網や利用者および家族、関係機関の一覧表の作成を行う。また、近隣組織（自治会等）との連携も常日頃から意識し関係強化を進めておく。

3. 施設の運営についての業務

(1) 施設運営業務（施設の提供、利用促進・サービスの向上等）についての基本的な考え方、重視するポイントを提示してください。

※ここでは、組織体制について提示する必要はありません。

「公の施設」として地域住民が利用しやすい施設であることが重要であり、地域におけるニーズの把握とそれに応じた福祉サービスおよび情報の提供等により施設の運営内容等を地域住民が十分理解した「開かれた施設」であるべきと考える。重視するポイントとして、情報提供のための広報活動・提供するサービスの質の向上・多様なサービスの提供・関係機関との連携・市民および利用者ニーズの把握・苦情への対応・職員の資質向上があげられる。

(2) 利用促進に向けた具体的な取り組み（施設機能の活用等）について提示してください。

・広報活動

地域包括支援センターおよび居宅介護支援事業所、病院の医療相談室等への事業所情報の提供〔事業所の取組み・利用者の様子・ケアの内容・空き状況等〕

・利用促進に繋がる取組み

提供するサービスの質の向上〔施設内外における計画的な研修の実施による職員の知識・技術の向上〕

利用者ニーズにあった多様なサービスの提供〔入居施設を併設する機能を活かした柔軟なサービス利用（緊急的な宿泊サービス）〕

・関係団体との連携

行政および介護保険事業所等との日常的な情報交換による信頼関係の構築

家族に対する解り易い情報の提供

(3) サービスの向上のための具体的な取り組み（市民・利用者ニーズの把握、クレーム・苦情対応等）について提示してください。

・市民・利用者ニーズの把握

地域住民のニーズについては、民生委員との連携（例えば民生委員会等の集まりへの参加）を行い意見や要望等の収集に努める。利用者および家族については、定期的なアンケートの実施によりニーズの拾い上げを行うとともに意見箱の設置により日常的に意見や要望を聞ける環境作りを行う。

・クレーム・苦情への対応

法人が定める「福祉・介護サービス苦情解決要綱」に基づき対応する。利用者等からの苦情を適切に解決するとともに苦情解決の責任を明確にするため、苦情解決体制を整備（苦情受付担当者および苦情解決責任者を設置）し、利用者からの意向が反映し易い環境作りを行い、迅速かつ適切に対応する。また、苦情解決に社会性や客観性を確保するため中立的な立場から苦情解決を図れる第三者委員の設置を行い、利用者の立場等にも配慮し苦情申し出のし易い環境とする。

・職員の資質向上

計画的な研修等により職員の教育を行い、施設および個人が定期的な自己評価を実施することにより、課題を見つけ、改善の方法を探り、質的なサービスの向上・発展に努める。さらに、これまで法人として培ってきたノウハウを法人内研修で伝授し、基本となる法人理念についても再認識を図り、職員の意識向上（意識改革）にも繋げる。

(4) 施設利用者数の見込とその根拠について、提示してください。

余呉ディイサービスセンターにおいては余呉町在住の方の利用が殆どであるため余呉町の高齢者数の推移に影響される。現指定管理期間（平成20～24年度）を見ると総人口は1割程度減少すると推測されるが高齢者人口については3%程度の減少になると思われる（高齢化率は年々上昇している）。この間の年間施設利用者数（延べ人数）は1年目は約7,000人であったが2年目以降は7,800人前後で推移している。平成25年度からの5年間も人口が減少していく中で高齢者人口も減少していくと考えられ、施設利用者数は7,800～7,500人程度と見込まれる。当初、通常の事業実施地域が余呉町となっていたが合併により長浜市となったことにより、隣接する木之本町からの利用も進めていきたい。

(5) 施設の利用料金の設定と、設定根拠、利用料金収入の見込について、提示してください。

施設の利用料金は介護保険で定める介護報酬（9割）および利用者負担（1割）以外に昼食代600円、おやつ・飲み物代100円、その他レクリエーションや行事に係る費用は個々に実費を徴収する。昼食代およびおやつ・飲み物代の料金設定は食材料費+人件費にて算出している。

利用料金収入（昼食、おやつ・飲み物代）は、初年度で約540万円を見込んでいる。

(6) 余呉デイサービスセンターにおける組織体制、人員配置、人材の育成・確保等についての基本的な考え方、重視するポイントを提示してください。

・組織体制、人員配置

介護保険法に定められている人員に関する基準を遵守した人員配置を行う。管理者は総合病院および介護保険施設にて十分な経験（臨床・事務管理等）を持つ看護師（保健師）を配置する。生活相談員についても社会福祉士等の資格と経験を持つ者を配置する。利用者の重度化による医療処置等の対応が増大する状況もあり看護師の配置については質（豊富な臨床経験）や量（複数名配置）を確保する。介護職員は確保が難しい状況もあるため短時間等の非常勤職員を有効に活用する。

また、利用者は余呉町の方が殆どであるため、当初からの“余呉町の人は余呉町の人（地域）で支える”という方向性より、職員も出来るだけ余呉町の方を採用することで情報の共有化を図り易くし、サービスの質の向上に繋げる。

・人材の育成

介護における質の高いサービスの提供や多様な介護ニーズへの対応は、職員の自己学習や現場での経験および研修等により習得した知識や技術、さらにその人間性が実践に反映されることにより確保されるものと考える。そのためすべての職員が介護や日常の生活等を通じて、知見や人間性を深め、介護の知識・技術および施設運営の質を高めるよう、常に自己研鑽に努めることが大切である。介護の現場では、職場において実際に経験を積むことにより必要な知識や技術を身につけ、また、外部の研修へ参加することにより知識・技術の習得だけでなく、他の施設職員等との交流により情報交換を行うことができ、視野の拡大や意識改革を図ることができる。具体的な方策としては、OJTにおけるプログラムの作成と教育、体系的な研修（内部・外部）計画の作成と参加できる環境作り、自己評価の実施と目標の設定、キャリアパス制度の導入などがあげられる。

・人材の確保

ハローワークや求人広告等において募集するほか、法人において行っている介護員養成研修事業によりホームヘルパー2級資格を取得した者へも声かけを行い介護職員の確保を図る。

(7) 余呉デイサービスセンターにおいて予定している人員配置について、下記の人員配置表に記入してください。

役職	担当業務内容	資格・実務経験年数等	雇用形態		年令	勤務時間（／週）
			正規	非正規		
※ 記入例 主事	施設の管理運営・経理	5年	○		20代	40時間
管理者	施設の管理運営	10年以上	○		50代	40時間
事務員	総務・経理	5年以上	○		30代	40時間
生活相談員	生活相談他	5年以上	○		30代	40時間

看護師	健康管理等	10年以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
機能訓練指導員	機能訓練	10年以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
介護職員	介護業務		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
調理員	調理		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		

(8) 標準的な1ヶ月分の勤務ローテーションを作成し、その特徴、運用におけるポイントを提示してください（A4版・任意様式）。

4. その他

(1) 施設の管理運営における経費節減のための取り組みについて、具体的に提示してください。

管理業務に係る個々の経費の把握と分析を行い、適正な基準の設定により期間毎の目標値を定め、具体的計画のもと経費の縮減を行う。

- ・定期的（1回／月）に実績値を基にした経費節減のための検討会を実施
 - 発生経費の分析
 - 使用目的、使用方法の検討
 - 納入業者等の見直し ※市において契約されているものは対象外
- ・コスト意識高揚のための職員教育
 - 事務用品および事務機器の適正な管理と節減
 - 光熱水費の適正な管理と節減
 - 意識改革に対する研修
- ・適正な職員配置による人件費削減
 - 職務内容の把握と職務分掌の制定、見直し

2) 施設の管理運営における個人情報保護の取り組みについて、具体的に提示してください。

個人情報の取扱いや保護に関する方針などを規程に定め、個人情報の利用目的や開示手続きなどについて適切な取扱いを行うとともに、個人情報の利用についての同意を得る。

- ・個人情報に関する基本方針の制定を行う
 - 個人情報を保護・管理する体制の確立
 - 個人情報の取得、利用および提供についての目的の明確化
 - 個人情報の安全性の確保
 - 個人情報の保護・管理に関する研修会の実施（法令・規範の遵守）
- ・個人情報の取扱いについて利用目的を定める
 - 原則として、個人情報は利用者本人に対するサービス提供の目的以外には使用しない。施設内では利用者に提供するサービスに係る事務手続き等、施設外では利用者がサービスの提供を受けるうえで必要となる他事業所との連携のための情報提供、医療機関受診等における医師等に対する情報提供など。

・個人情報の開示についての目的と手続きを定める
個人情報の開示は、事業所で所有する個人情報を適切に提供することにより、利用者および家族がサービスの内容を十分に理解し、事業所と利用者および家族が互いに信頼関係を保ちながら、納得のいくサービスを受けて頂くことを目的とする。

(3) 施設の管理運営における環境に配慮した取り組みについて、具体的に提示してください。

・エネルギー使用量の抑制
施設内における冷暖房温度の適正管理
空調設備の適正運転とフィルター等の清掃、扇風機の利用
※利用者の健康状態に影響がないよう無理のない範囲で行う
必要に応じた照明器具の利用
無駄な照明をなくす、昼休みの消灯（事務所）
・事務用紙類の使用量の削減
年間使用量の調査
両面コピーや裏紙等の利用
再生紙の使用
・送迎車の効率的利用
送迎ルートの見直しと効率化
エアコンの適正な利用
空気圧等の日常点検の実施
不要なアイドリングの中止
・ゴミの分別
廃プラ、ペットボトル、びん、缶等の分別回収の実施

5. 自由提案

貴団体についてのPR、余呉デイサービスセンターとしての将来的な展望等について、自由に記入してください。

大樹会は、高齢者介護・保育・障害者就労支援の各事業（計27事業）を、彦根市・長浜市・米原市・東近江市の4市において展開している。

今回の指定管理の対象施設である余呉デイサービスセンターがある長浜市余呉町では、高齢者介護と障害者就労支援の事業を実施している。余呉町における高齢者介護の事業運営は長浜市社会福祉協議会と大樹会の2法人のみが行っており、情報交換等の連携を密にしながら地域の福祉をそれぞれの分野で支えている。

大樹会では、余呉デイサービスセンター（名称「やまなみデイサービス」）を余呉町における中心施設“核”として多様な介護サービスを提供している。やまなみセンター内においては「サービス付き高齢者向け住宅」を登録運営しており、余呉デイサービスセンターと訪問介護事業所が密に連携し特別養護老人ホームに代わる施設として入居者の24時間365日の暮らしを支えている。ご家族の急な都合等にも対応すべく短期的な宿泊利用（ショートステイに該当）も受け入れている。また、余呉町の中心部から離れた地域（中河内・菅並）においては余呉デイサービスセンターのサテライトとして集会所を改修し、こちらから出向いてデイサービスを行っている。遠方のため中心部まで通

うことを億劫に感じておられる方などの利用に繋がっており、同じ字の方ばかりということもあり共通した話題で大変和やかに過ごして頂いている。さらに、余呉町の地域密着型施設として、認知症対応型のデイサービスセンター駅前（下余呉）とグループホームこぶしの家（池原）を運営している。法人内の施設としてそれぞれが情報交換等の連携をしっかりと行い、利用者個々の状態に合わせたサービスの利用という面から、家族や居宅介護支援事業所等へも提案を行っている。介護保険事業以外では、高齢者自立支援グループハウス結いの家羽衣（池原）の運営を行っている。この事業は、余呉町に住んでいて自分自身である程度の身の回りのことは出来るが一人暮らしに対する不安を抱いている方などに共同生活をする場所を提供するもので、普段はボランティアやヘルパーの支援を受けながら自立した生活を行い、有事の際は隣のグループホームより緊急の対応を受けることが出来る。この取組みは、高齢化が進む地域における新たな暮らしの形態として県内外からも評価を受け、雑誌やテレビでも取り上げて頂いている。

障害者就労支援では、就労継続支援A型およびB型を運営している。事業内容としては関連法人（農事組合法人サンファーム）と業務委託契約を締結し、果実のジャムやジュース、飲用酢、アイスクリームなどの農産物加工と畑を利用して根菜類等の栽培を行っており、職業指導員や生活支援員が協働して軽度知的障害者の就労を支えている。ここで生産されたものは高齢者施設等でも使用するなど障害者と高齢者の福祉を関連付けた取り組みとしている。

余呉デイサービスセンターの将来的な展望としては、余呉地区の人口および高齢者人口が減少を続けている状況もあり、現状と同じ利用条件では利用拡大という方向性は描きにくい。現在の介護保険事業のみでは対象者が要支援者や要介護者と限定的となってしまうため、例えば、今は自立されているが要支援や要介護への進行が心配な方や独居で他者との関りが少ない方などを対象として転倒予防や認知症予防等を目的とした利用をして頂くなど、裾野を広げた利用方法も今後検討が必要と思われる。

余呂ディサービスセンター維持管理業務年間作業計画

分野	業務	内容	頻度	備考
建築物の維持管理	外部点検	外装の破損等の目視確認	1回／月	
	内部点検	内装の破損等の目視確認	1回／月	
建築設備の維持管理	電気設備点検	電気設備の保守点検	1回／月	長浜市が実施
	空調設備点検	空調設備の保守点検、機器清掃	2回／年	
	消防設備点検	消防設備の保守点検	1回／月	
	水槽設備点検	高架水槽設備の清掃・点検	1回／年	
備品等の維持管理	備品管理	備品の点検・修理・交換等	随時	備品管理簿
	消耗品管理	消耗品の点検・補給等	随時	
植栽等の維持管理	屋外環境整備	除草および剪定作業	2回／年	
清掃作業	施設内定期清掃	床面ワックスがけ	1回／年	
		床面掃除機・モップがけ	1回／日	
		トイレ清掃・消毒	1回／日	
	施設内日常清掃	ホール内の清掃・消毒	1回／日	
		玄関掃き掃除	1回／日	
		ガラス磨き	1回／年	

従業者の勤務ローテーション表(案)

サービス種類（介護予防）通所介護
事業所の名称（余呉はごろも村やまなみデイサービス）

勤務形態の区分	A : 常勤で事務	B : 常勤で兼務	C : 常勤以外で専従	D : 常勤以外で兼務
基本勤務時間	8 : 30 ~ 17 : 30 (1日8時間勤務)			